

射水市子どもの読書生活充実プラン(第4次)素案について

◆第2回図書館協議会(10月28日開催)後の修正箇所

項目	第2回協議会の指摘事項	説明あるいは12月プラン修正
全体	読みづらい。	フォントを小さくした。
目次	Ⅲ3「家庭・地域・図書館・学校の」は不要では？	委員によって意見が分かれたが、強調のため入れた。
策定にあたって	細かな表記指示。	「児童・生徒の1年間1人」、「図書→読書」離れ、など指示通り。
基本目標と基本方針	「基本」という語句が多い。	強調のための繰り返し。
発達段階ごとの読書傾向	関わり方が目立たない。	注釈をページ下にまとめた。
具体的方策の体系	①しかない項目が2か所がある。	それぞれ②を追加した。
ネットワーク図	◆を揃えて、矢印が不揃い。	◆提案通り。矢印は微調整必要。
具体的方策	「現状と課題」「今後の取組」それぞれ表題をつけるとうるさい。	外した。(前回は付けたほうが良いという意見で。)
	それぞれに「方策の対象とする発達段階」配置する必要があるのか？説明文と対応していないが。	例えば、表題「家庭では」の真下に配置し、表題ごとと本との関わり方を視覚で訴えた。
(学校)	引用が多い	引用部分は「 」とし、また射水市の現状を加筆記載した。
	注釈がページ上にあるのは変ではないか	学校部分の注釈を最後にまとめた。
	新聞設置について記載してほしい	予算に関わるので割愛した。
	学校図書館について具体的な指示を。	委員提案のとおり記載した。特に、学校司書の共通認識の強化について。